

平成21年度 全老協 認知症介護実践研修（実践リーダー研修） カリキュラム詳細

時間	教科名	区分	目的	時間帯	講師
第1日目					
(1月12日 火)	研修にあたって(オリエンテーション)				
60	実践リーダー研修のねらい・目的	講義	研修の目的・目標を明示し、研修カリキュラムの組立を理解する。研修の機会を研修生のストレス緩和・情報交換・ネットワークづくりの場に活用することを促す。		三瓶 徹 特別養護老人ホーム四恩園 施設長
120	認知症介護の理念 「生活支援のための認知症介護のあり方」	講義 + 演習	認知症介護において今後求められる「能力に応じ自立した生活」を支援するためのケアのあり方を、取組を行っている事例を通して具体的なイメージを持つ。		
120	認知症介護の理念 「新しい認知症介護理念の構築」	講義 + 演習	認知症介護において今後求められる「能力に応じ自立した生活」を支援するためのケアのあり方を、取組を行っている事例を通して具体的なイメージを持つ。それを踏まえて自分の職場の理念を振り返り、新しい認知症介護の理念の構築を行うこと。		
120	「職場課題の明確化と研修自己課題の設定」	講義 + 演習	実践リーダー研修の目的を理解し研修中の個人の課題設定を明確にする。リーダーとして表現力を発揮し主体的に研修に参加する態度を促す。討議を通じて研修生同士の相互理解を持つ。		
	第1日目の振り返り				
第2日目					
(1月13日 水)	認知症介護のための組織論 「サービス展開のためのリスクマネジメント」	講義 + 演習	実践リーダーの役割として「虐待」「拘束」「人権擁護」の内容とその対応や、認知症により日常場面で抱えるリスクを理解し、ケアの現場でリスクマネジメントを具体的に展開していく技能を身に付ける。		菊池 伸 西野デイサービスセンター 管理者
240	認知症介護のための組織論 「実践リーダーの役割と視点」	講義 + 演習	介護現場の実践リーダーとしての視点から、組織における人間関係を理解し、自施設でチームケアを実践する上で必要とされるリーダーシップを身につける。		田中恵市 特別養護老人ホームシャリテさわら 副施設長
	第2日目の振り返り				
第3日目					
(1月14日 木)	人材育成のための技法 「人材育成の考え方」	講義	認知症介護の質向上に資する人材育成の目的やねらい、方法、工夫点、課題を理解し、具体的事例等を通して人材育成の重要性を理解する。		瀬戸雅嗣 特別養護老人ホーム厚別栄和荘 総合施設長
60	人材育成のための技法 「スーパービジョンとコーチング」	講義 + 演習	人材育成の技法であるスーパービジョンとコーチングの内容を理解し、現場で実践・活用できる技能を身に付けること。		
120	人材育成のための技法 「スーパービジョンとコーチング」	講義 + 演習	人材育成の技法であるスーパービジョンとコーチングの内容を理解し、現場で実践・活用できる技能を身に付ける。		
240	人材育成のための技法 「スーパービジョンとコーチング」	講義 + 演習	人材育成の技法であるスーパービジョンとコーチングの内容を理解し、現場で実践・活用できる技能を身に付ける。		
	第3日目の振り返り				
第4日目					
(1月15日 金)	認知症介護のための組織論 「地域資源の活用と展開」	講義 + 演習	実践リーダーの役割として認知症高齢者の「能力に応じた生活」を支援する為に必要な地域資源(公的・非公的ともに)の内容と連携の方法を理解し、活用する技能を身に付けること。		片山正之 特別養護老人ホームせせらぎ荘 機能訓練主任
180	チームケアのための事例演習 「効果的なケースカンファレンスの持ち方」	講義 + 演習	実践リーダーとして、職員の意欲や動機付けを高める効果的なケースカンファレンスの持ち方の方法を学び、具体的に展開できる技能を身に付ける。		村川理恵子 介護老人保健施設アムニティ帯広 事務部長
240	チームケアのための事例演習 「効果的なケースカンファレンスの持ち方」	講義 + 演習	実践リーダーとして、職員の意欲や動機付けを高める効果的なケースカンファレンスの持ち方の方法を学び、具体的に展開できる技能を身に付ける。		
	第4日目の振り返り				
第5日目					
(1月19日 火)	認知症介護のための組織論 「高齢者支援のための家族支援の方策」	講義 + 演習	家族の心理や求められるケアや支援の展開を理解し実践リーダーの役割として家族支援できる技能を身に付けること。		住友幸子 グループホーム トロの森 総合施設長
180	チームケアのための事例演習 「効果的なアセスメント」～センター方式～	講義 + 演習	認知症介護のアセスメントとケア基本的な考え方を身につけるセンター方式のねらいと特徴、「利用者本位のケア」のあり方の理解を深め、現場で活用できる技能を身に付ける。		江上秀幸 グループホームこうえい館 総合施設長
240	チームケアのための事例演習 「効果的なアセスメント」～センター方式～	講義 + 演習	認知症介護のアセスメントとケア基本的な考え方を身につけるセンター方式のねらいと特徴、「利用者本位のケア」のあり方の理解を深め、現場で活用できる技能を身に付ける。		
	第5日目の振り返り				
第6日目					
(1月20日 水)	人材育成のための技法 「人材育成の企画立案と伝達表現技法」	講義 + 演習	人材育成方法として、職場を中心に人材教育や研修を行うに際して、必要となる教育研修カリキュラムの企画立案の方法と講義・演習・指導等を行う際の伝達表現の技法の基本を理解し、実際に展開する際の留意点を学ぶこと。		清水修一 榎センサポート 代表取締役
180	人材育成のための技法 「事例演習1・2」	演習	本教科「人材育成のための技法」の各単元を踏まえて、強化のままとして事例を用いて、介護現場で活用できるための実践的な方法を身につけること。		
240	人材育成のための技法 「事例演習1・2」	演習	本教科「人材育成のための技法」の各単元を踏まえて、強化のままとして事例を用いて、介護現場で活用できるための実践的な方法を身につけること。		
	第6日目の振り返り				
第7日目					
(1月21日 木)	「事例演習展開のための講義」	講義	「組織論」「人材育成」の教科を踏まえて、認知症介護をチームケアとして展開できる方法を事例演習を通して身につける		保坂昌知 オタモイデイサービスセンター センター長
60	チームケアのための事例演習 「事例演習1」	演習			
180	チームケアのための事例演習 「事例演習2」	演習			
240	チームケアのための事例演習 「事例演習2」	演習			
	第7日目の振り返り				
第8日目					
(1月22日 金)	認知症介護のための組織論 「介護現場の環境を整える方策」	講義 + 演習	実践リーダーの立場から組織内の対人関係とケアの質を維持・向上させるため、職員のメンタルヘルスやストレスマネジメントの内容と方法を理解し、実践できる技能を身につけること。		山本 進 特別養護老人ホームしゃくなげ荘 施設長
180	実習課題設定	講義 + 演習	自事業所のアセスメントを行い、自事業所が認知症介護の質向上にむけて抱える課題と改善点を明らかにすること。6日間の講義演習をふまえ、その解決方法について計画を立案する。その参考となる情報を外部実習からどのように習得するかをまとめる。		
240	実習課題設定	講義 + 演習	自事業所のアセスメントを行い、自事業所が認知症介護の質向上にむけて抱える課題と改善点を明らかにすること。6日間の講義演習をふまえ、その解決方法について計画を立案する。その参考となる情報を外部実習からどのように習得するかをまとめる。		
	全体の振り返り・アンケート記入				
3420 分			振り返り 30分 × 8日 = 240分	4時間	
57 時間			合計 3600分	60時間	
	実習報告会				波湯幸敏 特別養護老人ホームさつき苑 施設長